

# 特許取得以外の業務にも注力し、 知的財産部門を活性化しよう

## — 組織面、管理面、契約面からの考察 —

日時  
平成**27**年**7**月**2**日(木)  
10:00～16:10 (開場9:30)

多くの企業の知的財産部門においては、特許出願から特許取得までの業務に最も力を注いでいます。もちろん、必要な特許権を取得し、有効活用することが重要であることは言うまでもありません。しかし、世の中の流れと共に知的財産部門の業務が年々多様化しており、様々な視点を持たなければ、業務の停滞を招きかねません。例えば、忙しさのために目先の業務をこなすだけであったり、組織内で十分なコミュニケーションが取られていなかったり、という状況であれば現状を打破することはできません。

そこで、本セミナーでは、知的財産部門の現状に問題意識を持ち、組織面、管理面、契約面を見直すことで、知的財産部門を活性化し、常に進化する知的財産部門構築を目指します。

なお、本セミナーは、知的財産部門の初級者～中級者の受講を想定しております。

### 日本弁理士会会員の皆様へ

(一財)経済産業調査会は、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。  
この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。  
この研修を修了し、所定の申請をすると、5単位が認められる予定です。

講師: Office IP Edge (オフィス アイピー エッジ) 代表・弁理士 **原田 正純 氏**

参加料: 各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会员・ 知財会員	特許ニュース 購読者	一般
10,000円	15,000円	18,000円	23,000円

場所:

**銀座会議室(三丁目)6階C室**

東京都中央区銀座3-7-10 松屋アネックスビル  
(東京メトロ銀座線・日比谷線銀座駅下車A12番出口  
より徒歩約2分)

## 特許取得以外の業務にも注力し、知的財産部門を活性化しよう アジェンダ

### 1. 組織面からの考察

- (1) 知財部員が陥りがちな業務スタイル
- (2) 組織論の観点から知財部を見直す
- (3) マーケティング論の観点から知財部を見直す
- (4) 知財部のメンバーや組織が目指すこと

トピックス：職務発明

### 2. 管理面からの考察

- (1) ノウハウ管理  
(特許出願、それともノウハウ秘匿?)
- (2) 先使用権とは
- (3) 公証制度およびタイムスタンプ
- (4) ノウハウ管理の注意点

### 3. 契約面からの考察

- (1) 一般的な注意事項
- (2) 秘密保持契約書
- (3) 共同研究開発契約書
- (4) ライセンス契約書
- (5) 契約交渉における心構え

最新のセミナー情報がご覧になれます  
<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索



最新のセミナー情報等を発信しています。是非、フォロー＆リツイートお願いします。

### 「特許取得以外の業務にも注力し、知的財産部門を活性化しよう」参加申込書 (H27.7.2開催)

ご所属名・部課名		電話
		FAX
ご住所 〒		
参加者		
お名前		E-mail
-----		
お名前		E-mail
-----		
お名前		E-mail
備考欄		
申込先	<b>FAX : 03-3535-4884</b> E-mail : <a href="mailto:seminar@chosakai.or.jp">seminar@chosakai.or.jp</a>	一般財団法人 経済産業調査会 〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 電話 03-3535-4881

お申込時にいただきました個人情報につきましては、本講座の実施、運営に利用させていただくとともに、新刊書やセミナー・講演会等の各種ご案内など当会の事業活動に限って使用させていただきます。また、本講座の講師にお客様の「所属先」、「部署名(役職名)」、「氏名」等をお知らせさせていただきます。本件に関し、不都合がございましたらご連絡ください。